

ボトックスビスタによるしわ治療について

1. 治療法について

表情じわは、筋肉が表情を作るときに強く収縮することによって皮膚にしわとして現れているものです。しわの原因となっている筋肉が収縮する力を弱め、しわを緩和する治療です。使用する薬剤はボトックスビスタ®という注射剤です。ボトックスビスタ®は、ボツリヌス菌の作り出すA型ボツリヌス毒素（天然のタンパク質）を有効成分とする薬剤です。ボツリヌス菌を注射するわけではありませんので、ボツリヌス菌に感染するといった危険性はありません。様々な研究の結果、このタンパク質を極少量緊張している筋肉に直接注射すると、その筋肉が弛緩することが分かり、医薬品として利用されています。

2. ボトックスビスタ®の効果について

この薬の効果は投与後2～3日目から現われ、通常3～4ヵ月持続します。その後時間の経過と共に効果が消失し、投与前の状態に戻ります。この場合ボトックスビスタ®を再投与することによって同様の効果が現れます。

この薬剤は治療を続けていくうちに、ごくまれに体内に抗体が作られ、効果が減弱する可能性があります。

3. ボトックスビスタ®による副作用について

薬剤を注射した部位がはれぼったい感じや、眉毛が上がったり下がったりした感じ、眼の周囲の腫れ、まぶたが重くかぶさった感じ、一時的な表情の変化、ひたいが締め付けられるような頭痛を感じる場合があります。このような症状には個人差がありますが、1週間から1ヵ月で消失してきます。ここに示した副作用以外の副作用が現れる可能性もありますので、この間に体調に変化が現れた場合やこの薬剤での治療に関して心配なことがあった場合には、医師に連絡してください。

4. ボトックスビスタ®による治療を受ける際の注意点

【投与前】

- 全身性の筋肉の病気（重症筋無力症、ランバート・イートン症候群、筋委縮性側索硬化症など）の場合は使用できません。
- 妊婦または妊娠している可能性のある方、および授乳中の方は使用できません。（妊婦、授乳婦に対する安全性は確立していません）
- 妊娠する可能性のある方はボトックスビスタ®の投与中、および最終投与後2回の月経を経るまでは避妊する必要があります。男性は少なくとも3ヵ月避妊してください。
- この薬剤を以前に使用しアレルギーを経験したことのある場合やアレルギー体質の方には投与できません。
- 他の医療施設でボツリヌス毒素の投与を受けている場合には、治療対象疾患および投与日、投与量を必ず医師に申し出てください。

【投与後】

- 注射当日の洗顔は問題ありませんが、注射部位を揉んだり強くこすったりしないでください。
- 注射部位に内出血を起こすことがあります。
- 脱力感、筋力低下、めまい、視力低下が現れることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作はご注意ください。

5. 治療費用について

しわの治療は保険の適応はございません、この治療に伴う初診料、再診料、ボトックスビスタ®及びそれ以外の投薬についても全て自費診療となります。